

予算・決算特別委員会の審査から

平成30年度各会計補正予算の概要

会計名	当初予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	698億923万3,000円	27億339万円	725億1,262万3,000円
特別会計			
国 命 健 康 保 険	192億8,540万7,000円	6億7,747万6,000円	199億6,288万3,000円
下 水 道 事 業	28億1,540万1,000円	2,867万8,000円	28億4,407万9,000円
駐 車 場 事 業	1億2,704万1,000円	2,532万9,000円	1億5,237万円
介 護 保 険	166億870万7,000円	2億2,564万8,000円	168億3,435万5,000円
後 期 高 齢 者 医 療	46億1,518万5,000円	3,358万5,000円	46億4,877万円
合 計	1,132億6,097万4,000円	36億9,410万6,000円	1,169億5,508万円

※一般会計当初予算額は、補正予算(第1号)46億3,277万円の減額を含む。

・市税と保険料の滞納整理
・工夫について
・証明書等コンビニ交付の利用状況、マイナンバーカードの交付との関係、利用者の年齢層、周知の

・所管別の庁用車の使用状況に関する台数の増減、使用回数の少ない理由、府舎暫定統合に向けた庁用車の削減について
・職員の時間外勤務手当の支給対象者、管理職の範囲、管理監督者の考え方について

・公債費 8.5%
59億6,679万6,016円
借入金の返済のために

・総務費 9.5%
66億8,650万3,971円
行政運営やコミュニティの推進などのために

・土木費 6.7%
47億5万9,778円
道路や公園などを整備するために

・衛生費 6.7%
46億8,783万5,314円
ごみ収集や健康増進のために

【主な質疑項目】

- ・東京都の市町村総合交付金の政策連携枠の内容と期間、予算化した項目とできなかつた項目の理由について
- ・寄附金におけるふるさと納税の取り組み状況と人やさしいまちづくり条例による金銭納付の理由と緑地の確保について
- ・指定管理者利益還元分のそれと前年度比増減し

【説明】歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ27億339万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ725億1千262万3千円とするものである。

平成30年度補正予算

◆一般会計(第2号)

◆質問の詳細は会議録に掲載しています。「會議録の公開予定」は7面をご覧ください。「会

平成30年度補正予算と平成29年度決算の主な審査内容をお知らせします。

◆質問の詳細は会議録に掲載しています。「會議録の公開予定」は7面をご覧ください。「会

・新座市の図書館運営管理費負担金に関して新座市の利用状況、負担金の考え方、適切な水準、相互利用、協議の状況について

・自転車駐車場別待機状況におけるひばりヶ丘駅南北の待機状況の解消策について

・市税の徴収率の目標と達成状況、ふるさと納税の影響について

・新座市の図書館運営管理費負担金に関して新座市の利用状況、負担金の考え方、適切な水準、相互利用、協議の状況について

・職員の時間外勤務手当の支給対象者、管理職の範囲、管理監督者の考え方について

・所管別の庁用車の使用状況に関する台数の増減、使用回数の少ない理由、府舎暫定統合に向けた庁用車の削減について

・公債費 8.5%
59億6,679万6,016円
借入金の返済のために

・総務費 9.5%
66億8,650万3,971円
行政運営やコミュニティの推進などのために

・土木費 6.7%
47億5万9,778円
道路や公園などを整備するために

・衛生費 6.7%
46億8,783万5,314円
ごみ収集や健康増進のために

【主な質疑項目】

- ・新座市の図書館運営管理費負担金に関して新座市の利用状況、負担金の考え方、適切な水準、相互利用、協議の状況について
- ・自転車駐車場別待機状況におけるひばりヶ丘駅南北の待機状況の解消策について
- ・市税の徴収率の目標と達成状況、ふるさと納税の影響について
- ・新座市の図書館運営管理費負担金に関して新座市の利用状況、負担金の考え方、適切な水準、相互利用、協議の状況について
- ・職員の時間外勤務手当の支給対象者、管理職の範囲、管理監督者の考え方について
- ・所管別の庁用車の使用状況に関する台数の増減、使用回数の少ない理由、府舎暫定統合に向けた庁用車の削減について
- ・公債費 8.5%
59億6,679万6,016円
借入金の返済のために
- ・総務費 9.5%
66億8,650万3,971円
行政運営やコミュニティの推進などのために
- ・土木費 6.7%
47億5万9,778円
道路や公園などを整備するために
- ・衛生費 6.7%
46億8,783万5,314円
ごみ収集や健康増進のために

◆一般会計

◆結果

◆後期高齢者医療特別会計(第1号)
賛成全員で可決

◆後水道事業特別会計(第1号)
賛成全員で可決◆駐車場事業特別会計(第1号)
賛成全員で可決◆介護保険特別会計(第1号)
賛成全員で可決◆国民健康保険特別会計(第1号)
賛成多数で認定◆下水道事業特別会計(第1号)
賛成少数で不認定◆駐車場事業特別会計(第1号)
賛成多数で認定◆介護保険特別会計(第1号)
賛成少数で不認定◆国民健康保険特別会計(第1号)
賛成多数で認定◆下水道事業特別会計(第1号)
賛成少数で不認定◆駐車場事業特別会計(第1号)
賛成多数で認定◆介護保険特別会計(第1号)
賛成少数で不認定◆国民健康保険特別会計(第1号)
賛成多数で認定◆下水道事業特別会計(第1号)
賛成少数で不認定◆駐車場事業特別会計(第1号)
賛成多数で認定◆介護保険特別会計(第1号)
賛成少数で不認定

一化改修工事実施設計の対象校、理由、工事内容、工事の時期と児童への対応状況、大規模改修工事の際、一定内容の工事が実施されるかについて

小学校ブロック塀等安全工事内容、実施時期、残った箇所の危険度の周知、認識について

プロック塀以外の危険性

の認識について

平成29年度各会計決算の概要

会計名	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	781億1,462万1,000円	720億441万2,960円	703億4,674万2,367円	16億5,767万593円
特別会計				
国 命 健 康 保 険	225億2,248万7,000円	225億3,544万8,309円	218億5,824万666円	6億7,720万7,643円
下 水 道 事 業	26億4,684万4,000円	26億3,695万4,388円	26億827万5,727円	2,867万8,661円
駐 車 場 事 業	1億4,692万2,000円	1億4,525万7,894円	1億1,992万8,165円	2,532万9,729円
介 護 保 険	164億4,623万3,000円	161億6,056万6,933円	159億4,361万6,384円	2億1,695万549円
後 期 高 齢 者 医 療	44億2,426万2,000円	44億915万6,533円	43億8,623万3,003円	2,292万3,530円
合 計	1,243億136万9,000円	1,178億9,179万7,017円	1,152億6,303万6,312円	26億2,876万705円

衛生費 6.7%

46億8,783万5,314円

ごみ収集や健康増進のために

土木費 6.7%

47億5万9,778円

道路や公園などを整備するために

公債費 8.5%

59億6,679万6,016円

借入金の返済のために

総務費 9.5%

66億8,650万3,971円

行政運営や

コミュニティの

推進などのために

その他 6.2%

43億5,502万3,935円

議会運営や農商工業の発展、防災対策など